

# 令和3年度 地域懇談会報告書

## 地域マッチング

## はじめに

地域懇談会は、地域の課題を地域が解決する地域づくりを目指し、地域のさまざまな方がつながる場として、平成 26 年度からはワークショップの手法を取り入れ、開催してきました。

新型コロナウイルスは、この2年の間に世界中で猛威を振るい、国際社会から私たちの暮らしまで、あらゆるものに影響を及ぼしています。

感染症の拡大防止のため、「緊急事態宣言」が発出され、一人ひとりの外出や店舗の営業、イベント開催等も制限されました。人と会えず、孤独感を感じている人も多いと思います。ほとんどの地域活動が停滞し、これまで地域の皆さんと一緒に進めてきた地域づくりも危機的状況に陥っています。

しかしながら、こうした状況だからこそ、より一層、人とのつながりの大切さが認識されたのだと思います。コロナ禍においても「地域を死なせない」という思いで立ち上がり、オンラインを活用した取組み等にチャレンジされた地域の方達もいます。こういった流れを加速させ、地域に元気を取り戻すため、また、コロナ収束後に地域活動がスムーズに行えるよう地域懇談会の開催方法とテーマを模索いたしました。

令和3年度の地域懇談会では、会場を中学校食堂から交流センター等に変更し、初めて2地区合同で開催する地区を設け、会場参加人数を制限し、オンライン参加とのハイブリット開催で実施しました。

本書は、令和3年度地域懇談会の開催報告書です。

対面で懇談とオンラインによる新しいコミュニケーションの体験とともに、人のつながりの暖かみを感じていただける機会になれば幸いです。

日野市企画部地域協働課

## 目次

I 開催の概要.....	1
II 懇談の様子.....	4
III 当日の説明資料.....	5
IV アンケート結果.....	9
V まとめ.....	10

# I 開催の概要

令和3年度地域懇談会  
「地域でマッチングしよう」

## 1 地域懇談会の目的

新型コロナウイルス感染症対策で地域のイベントなどが開催出来てなかったため、地域の繋がりが活動場所がなくなり、コミュニティも停滞してしまいました。

コロナ収束後の活動を地域全体で行える足掛かりを作るため、また、コミュニティ活動の再開を円滑に行えるように、地域で「やってみたい・興味」を事前に聞き、同じ思いの方々とマッチングし、新たなコミュニティの形成に繋げることを目的としています。

## 2 今回の地域懇談会のねらい

- (1) 合同開催での新たな繋がり
- (2) 対面とオンライン参加のハイブリッド形式の体験

## 3 開催方法

各会場 定員 30 名でオンライン参加可

## 4 当日の流れ

○開会挨拶

○趣旨説明(会場・オンライン同時)

○ワークショップ

- ・参加者のコロナ収束後にやりたい地域活動内容の発表
- ・活動内容の課題と解決策の意見出し
- ・まとめ発表

○講評(市長)

○参加者 PR

○閉会

## 5 主催

日野市企画部地域協働課

## 6 参加者

自治会、アクションプランメンバー、市民活動団体等で地域活動をされている方

市内にお住まいの方

障害者施設職員の方

日野市社会福祉協議会職員の方 等 合計 158 人(内オンライン参加 19 人)

## 7 実施状況

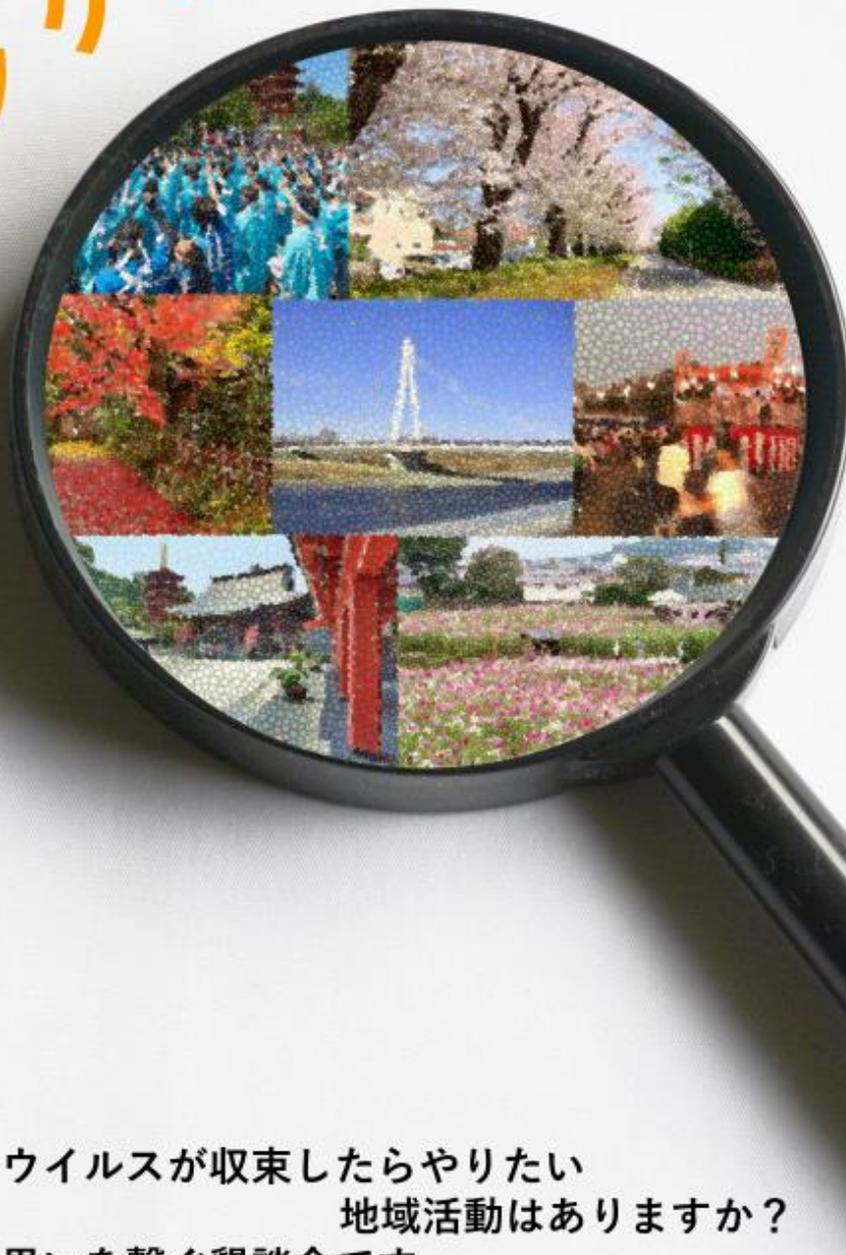
日程	時間	中学校区	開催場所	参加人数(オンライン参加)
11月21日(日)	10時～12時	七生中・平山中地区	南平駅西交流センター会議室1	35名(11名)
11月27日(土)	10時～12時	三中地区	湯沢福祉センター3階集会室	31名(2名)
12月4日(土)	10時～12時	二中・四中地区	多摩平交流センター3階集会室6	30名(2名)
12月5日(日)	10時～12時	一中・大坂上中地区	新町交流センターホール	35名(3名)
12月11日(土)	14時～16時	三沢中地区	東部会館3階ホール	27名(1名)

### 参考:参加人数および参加団体数の推移

地区名				一中地区	二中地区	七生中地区	三中地区	四中地区	三沢中地区	大坂上中地区	平山中地区	1地区平均	合計
H26年度	第1回	人数	(人)	47	39	36	36	37	76	38	57	45.8	366
	第2回	人数	(人)	48	38	49	36	32	45	39	34	40.1	321
H27年度	第1回	人数	(人)	49	45	55	34	50	60	44	49	48.3	386
		団体数	(団体)	42	29	37	27	30	43	28	38	34.3	274
	第2回	人数	(人)	32	43	38	34	50	43	44	42	40.8	326
H28年度		団体数	(団体)	28	30	30	26	46	30	27	27	30.5	244
	第1回	人数	(人)	33	44	35	34	51	52	34	48	41.4	331
		団体数	(団体)	27	26	24	25	37	36	24	34	29.1	233
	第2回	人数	(人)	28	40	41	28	36	32	38	36	34.9	279
H29年度		団体数	(団体)	21	25	30	20	28	28	29	23	25.5	204
	第1回	人数	(人)	400							-	400	
	第2回	人数	(人)	27	36	45	45	37	42	47	34	39.1	313
H30年度		団体数	(団体)	23	24	33	37	30	32	38	25	30.3	242
	第1回	人数	(人)	34	65	42	41	55	60	58	43	49.7	398
		団体数	(団体)	27	42	33	28	41	53	39	30	36.6	293
R元年度	第2回	人数	(人)	54	63	49	48	53	72	48	48	54.4	435
		団体数	(団体)	42	42	34	38	35	49	31	37	38.5	308
	第1回	人数	(人)	52	51	52	59	47	55	62	58	54.5	436
R2年度		団体数	(団体)	44	41	41	40	35	47	47	40	41.9	335
	第2回	人数	(人)	56	60	47	43	39	53	50	48	49.5	396
		団体数	(団体)	39	44	30	32	26	38	33	38	35	280
R3年度	第1回	人数	(人)	ひのタウンフェスタ(全地区合同)は中止								-	-
		団体数	(団体)									-	-
	第2回	人数	(人)	オンラインで実施								-	57
		団体数	(団体)									-	-
R3年度	第1回			七生中・平山中	三中	二中・四中	一中・大坂上中	三沢中	会場平均	合計			
		人数	(人)	35(11)	31(2)	30(2)	35(3)	27(1)	32	158			
		団体数	(団体)	27	20	28	26	20	31	121			

# 令和3年度 地域懇談会

地域懇談会  
でマッチングしよう！



皆さんはコロナウイルスが収束したらやりたい  
地域活動はありますか？  
今回は皆さんの思いを繋ぐ懇談会です。

同じ思いの人を**探して、話して、マッチング。**  
みんなで地域活動の輪を広げましょう！

今年は会場、オンラインのハイブリッド方式で開催します！  
申込み方法など、詳細は裏面をご覧ください！

## II 懇談会の様子



- 各会場ともコロナ収束後のやりた地域活動が魅力的でした。
- 2年ぶりの対面での地位懇談会のため最初は緊張気味だったが、会が進むに連れて会話のトーンが上がり盛り上がりがあった。
- オンライン参加者と会場参加者の交流が初めてのため、混乱する場面もあったが、全体的に上手いっていた。
- 中学生が参加した会場もあった。

## 令和3年度 二中・四中合同地域懇談会

★地域活動マッチング★  
広がる繋がる地域活動！



2

## 日野市の中学校区



3

## 地域懇談会とは

自治会をはじめ、  
様々な地域活動を行  
う人々が



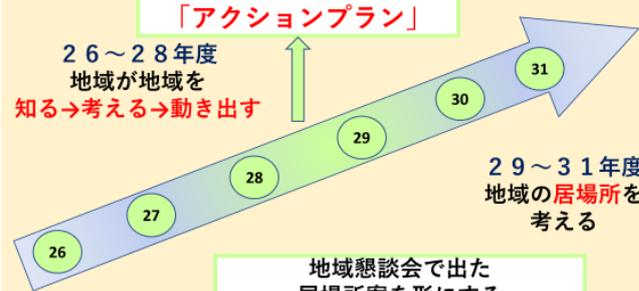
つながる場

4

## 地域懇談会のあゆみ

地域の力で課題解決を  
目指す行動  
「アクションプラン」

26～28年度  
地域が地域を  
知る→考える→動き出す



29～31年度  
地域の居場所を  
考える

地域懇談会で出た  
居場所案を形にする  
「みんなの居場所プロジェクト」

5

## 地域懇談会から誕生した



6

## アクションプラン紹介



二中地区AP  
街歩き  
プランニング



四中地区AP  
夏の風物詩 ラジオ体操



平山中地区AP  
平山わの会  
ひらやまえんにち  
実行委員会

7

## アクションプラン紹介



一中地区AP  
自治会対抗スポーツ大会



七生中地区AP  
ななおBONまつり



三沢中地区AP  
チーム み組  
道遊び・看板づくり

8

## アクションプラン紹介



三中地区AP  
シニア向け簡単スマート  
フォン講座を開催

大坂上中地区AP  
メンバー募集中!



各アクションプランは常時  
新メンバーを募集しています!  
地域デビュー・地域活動をやりたい方は  
地域協働課にご相談ください!

9

## みんなの居場所プロジェクト紹介

平成29年度～令和元年度 地区センターを活用した居場所創り

生活のプラットフォーム

南地区 チャレンジ班

マスターのいるカフェ

北地区 生活のプラットフォーム

多世代交流 (相互学習)

南地区 ふれあいキッチンめぐりや

リノベーション

北地区 居場所キッチンStrawberry

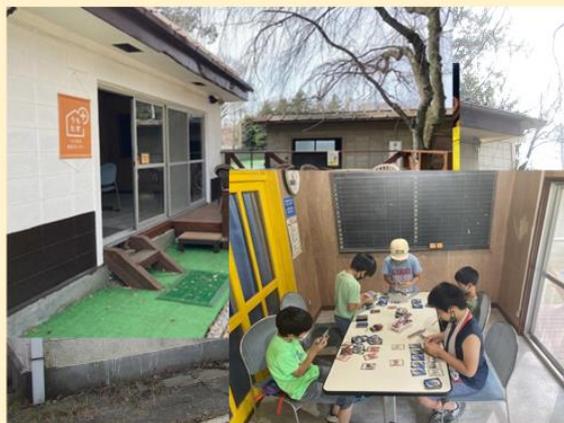
北地区 みんなで交流

南北合同 ゆとりのべーしょん



10

## みんなの居場所プロジェクト紹介



コロナ禍で地域活動が制限され  
地域コミュニティが停滞・・・

with コロナでの地域活動  
みんなで新たな形を考えましょう！

12

## 今後の地域懇談会

令和3年度～令和5年度  
地域マッチング

地域での土台作り

新たな街づくり人の発掘

R3

R4

R5

13

今回のテーマ

## 地域でマッチング

コロナ収束後に、こんな活動したい！  
そんな思いを繋げる地域懇談会！

同じ思いの**人**と**人**を繋げ地域活動の  
輪を広げます！

14

## 地域マッチング

イベント

こども  
子育て

防犯  
防災

オンライ  
ン活用

居場所  
創り

同じ思いの人同士が同じ  
班になっています。

※オンライン参加者も会場の班に入ります

15

## ワーク ①

- あなたがやりたい活動内容を発表してください。  
※課題はワーク②で発表します。  
(自己紹介込みで一人3分以内)

★コロナ収束後に、地域でやってみたいこと★

■タイトル	夏祭り		
■概要	■やる場所や時期もOK！ざっくりでもOK！		
【日時】いつ？	【場所】どこで？	【対象】誰に？誰と？	
令和4年8月頃	近隣の公園	地域向けにみんなで	
【内容】			
昔ながらの舞台(やきそば・チョコバナナ・焼き鳥・金魚すくい・縁あめなど)があり、みんなで輪れて 飲めるお祭りを開催したい。			
【思い】			
大人も子どもも楽しめる地域の祭りの復活			
■課題(困っていること/悩んでいること)			
予算・開催場所・実行メンバー・周知方法・法令や届け出方法・コロナ対策			



16

### ワーク ③

◎分類した課題の解決策を考えてみましょう。

資金

場所

宣伝

コロナ  
対策



地域活動の  
ヒントやノウ  
ハウを共有！

18

### 発表

◎各班で出した内容を発表してください。

各班 **3分以内**  
(厳守でお願いします)

発表する方を決めてください。

19

### 進行役

◎各班には、進行役が居ます。

進行役は、入社2～3年目の若手職員が地域を知ることを目的に研修を兼ねて参加しています。

研修名

「エリア・コミュニケーション研修」

通称

「エリコミ」

20

令和3年度  
二中・四中地域懇談会

ご参加いただき  
ありがとうございました！

*Thank you very much!*

21

グループのファシリテーションを行った時の感想(一部)

楽しく参加することができました。また、地域の方と顔の見える関係が築けたことで、今後の業務で連携しやすくなりました。一方、会場での会話が盛り上がるほどオンラインの方との距離を感じてしまいました。オンラインの方と会場の方が双方向で会話のキャッチボールをできるようにすることが必要と感じました。

普段の業務では、住民の方の意見を聞く機会がないので様々な考え方ややりたいことを聞ける良い機会となりました。ファシリテーターをすることは初めてで、うまく進行できているか不安に思うところもありましたが、住民の方も積極的に助けていただき自身の勉強にもなりよかったです。日野市について改めて知る機会となり、懇談会を通して様々なことが学べて勉強になりました。

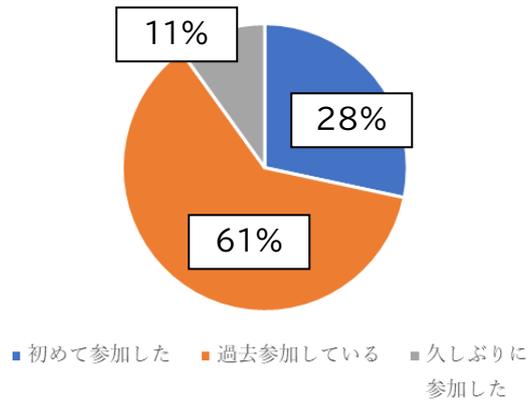
懇談会参加を通し、コミュニケーションを広げる場を提供する大切さを感じました。自治会やNPO参加者などボランティア活動に興味がある方をマッチングし、より活動の場を広げるための機会を設けていければと思います。今回の懇談会参加者の話を聞くと、若い人材が入ってこない点を心配しているようでした。課題解決でも上がったように、近隣大学とのネットワークを充実する方法を市役所職員として検討したいです。

## IV アンケート結果

【Q1】 地域懇談会に参加したことがありますか？

	七生中・平山中地区	三中地区	二中・四中地区	一中・大坂上中地区	三沢中地区	合計
初めて参加した	4	9	5	11	5	34
過去参加している	18	10	17	15	14	74
久しぶりに参加した		5	3	2	2	12
計	22	24	25	28	21	120

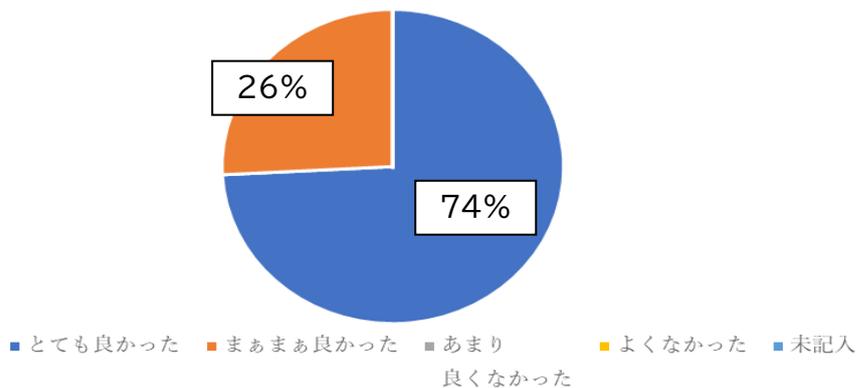
Q 1 地域懇談会に参加したことがありますか？



【Q2】 今回の地域懇談会はいかがでしたか？

	七生中・平山中地区	三中地区	二中・四中地区	一中・大坂上中地区	三沢中地区	合計
とても良かった	18	21	21	18	11	89
まあまあ良かった	4	3	4	10	10	31
あまり良くなかった						0
よくなかった						0
未記入						0
計	22	24	25	28	21	120

Q 2 今回の地域懇談会はいかがでしたか？



## Q2 今回の地域懇談会はいかがでしたか？(記述)

(一部抜粋)

- ・対面で皆さんの顔が見られてとても良かった。
- ・久しぶりに会えて良かった。
- ・他地域との交流は、なかなか自力では広範囲の方々とは接することができないので、南平の方々と交流できた事は非常に有意義でした。
- ・リアルとオンラインのハイブリッド参加はとても良いと思いました。
- ・進行プログラムが大変良く、楽しく参加出来ました。いろいろな方の活動を聞く事ができ有意義でした。
- ・いろいろな地域の方と交流でき、問題点も見えてきました。人とのつながりの大切さ、このコロナ禍で感じています。
- ・自分一人で悩みながら考えていた事を発表してみました。反対される方もいるかと思っていたけど、誰一人反対がなく逆にやってみようと思われた感じでした。
- ・若い方と話し合えて良かったです。若い方にガンバってほしいです。日野市の為に…。日野市の中でこういう活動されているのがわかりました。市長さんはじめて身近にお話聞きました。
- ・直接顔を合わせての意見交換はやはり楽しいですね。
- ・自分が携わっている地区活動に対して意向、要望、悩み、対策案等様々な意見がきかれて良かったです。
- ・今回は、大坂上中地区の方との交流もあって良かったと思いました。今後も他の校区との開催も良いと感じました。
- ・オンラインでの参加でしたが、会場参加者と同じように発表でタイトルを発表できたことなど、今後も続けてほしいと思います。いろいろと工夫したことお疲れ様でした。
- ・私自身のモチベーションが上がった。お近くの方の思いが伝わる。
- ・久しぶりの開催で地域の方々の困り事等、いろいろな意見を聞くことができた。自分の地域、団体に持ち帰り、参考にしたい。

## Q3 今後の地域懇談会にて、どんなことをやりたいですか？

(一部抜粋)

- ・SDGS に沿った視点で何かできたら良いなと思っている。
- ・「コアメンバー」育成 色々な目的に対し、中心となる人材育成や発掘法。
- ・新しい人も参加できるように。
- ・テーブル以外の人も話してみたいが、どうすれば良いのか。何か良い考えを…。たくさんの人と話したい。
- ・親睦会の時間を設けると良い。
- ・今回のワークを基にした懇談会。
- ・次年度も違う中学校区で合同開催できるといいと思います。
- ・地域で活動しているグループなどの成功例など具体的な話を聞いてみたい。
- ・実際にこぎつけられること。机上論で終わらせない。もうそのまま実行部隊になってやってもいいくらいにしないと、何も変わっていかないし、一歩前へ踏み出せない。
- ・大学生を呼んでの地域活性化のワークショップ。
- ・イベント、居場所づくり、防災など、行ってみた実際の話しが聞きたい。その中で課題を見つけ出し、他の方法などないか意見を聞きたい。
- ・イベントやおまつりと防災訓練を合同にできるようなマッチングをしたい。
- ・

#### Q4 その他、ご意見等

(一部抜粋)

- ・意見で出た地域別掲載(市報)は、ぜひ実現してほしいです。
- ・七生中生がリモート参加してくれていたのは良かったです。できれば、中学生から大人の間の年代、高校生・大学生・子育て世代の参加があるといいなと思いました。
- ・隣接する中学校区 2 地区での合同開催だったので広く情報が得られたのは有益だった。
- ・オンライン参加のメリットは、「敷居の低さ」もあると思うので、ワークショップには参加せずに傍聴だけでも可とする選択肢も設けるのはいかがでしょうか。傍聴がきっかけでも、貴重な人材が見つかり育っていく可能性があるのではないのでしょうか。
- ・男性の参加が少ないのですが、一度リタイヤした男性は中々参加しにくいのではないかと思います。声をかけて参加してもらいたい。
- ・オンラインの活用など難しいところもあったので、もう少し工夫してほしい。
- ・コロナの影響でオンラインにしましたが、次回は会場参加したいと思います。
- ・アクションプラン実行委員が増えたらいいなと思います。
- ・ほとんどがリーダー的な人の参加と思われます。もっと一般の人々が参加できるように企画してほしいです。
- ・地域協働課にハイブリッド相談窓口を是非！
- ・今回出たいろいろな課題をあげたメンバーと市役所の関係部署と話し合いの場が持てると、より具体的に解決策が見えたり、課題の根本も見えてくると思います。
- ・いつもここで終わってしまうので、アウトプットできるようにしてほしい。
- ・市の職員の方から解決策等のアドバイスが得られるといいかも。
- ・継続しての開催を希望します。他との交流の場として。

## V まとめ

今回の地域懇談会では、2年ぶりの対面での開催を行うことができました。開催にあたり、中学校の食堂が使えないこともあり、交流センター等で開催するため、一部の地区では合同開催となりました。

また、コロナ禍でもあるため、参加人数を半分程度に制限し、オンライン参加も可能なハイブリッド開催で行いました。

各会場の参加者からは、久しぶりの対面で懇談が「楽しかった」と多数寄せられました。

今回のテーマが「地域活動マッチング」コロナ収束後にあなたがやりたい地域活動で、各テーブルのメンバーは同じ思いの方で編成されていたので、懇談開始から各テーブルとも懇談が進み活発な意見交換がなされていました。

実際に地域活動を行ううえでのアイデアや課題解決策も出て、参加者からは、今後の活動の参考になったなどのお言葉を多々いただきました。

これまで参加して下さった方はもとより、居場所や居場所づくりに興味のある方、すでに取り組んでいる方、地域のために何か動きたいと思われている方など、ぜひこれからの懇談会に参加してみてください。

ひとりの力では乗り越えられなくても、ともに助け合える仲間がいれば、高いと感じていた壁や課題も乗り越えることができると信じています。



令和3年度  
地域懇談会報告書  
地域マッチング

令和3年12月発行

【編集・発行】日野市企画部地域協働課  
日野市日野本町 1-6-2  
日野市生活・保健センター内